

2025年夏期

# ヨーロッパ国際マスタークラス

## 要 項



**TIAA**

企画 東京国際芸術協会

## <趣旨>

音楽の勉強に意欲的な音楽家を対象に、豊かな表現力の習得や新たな可能性を引き出すための学習機会を提供することで、国際的に活躍できる音楽家の育成を行い、音楽文化の発展や向上に寄与することを目的として開催します。

## <実施概要>

2025年8月より開催されるヨーロッパ国際マスタークラスは、ドイツで最高位にあたる音楽大学の教授を招聘したマスタークラスです。ベルリン芸術大学やハノーヴァー音楽大学等の著名教授たちがマンツーマンでレッスンをを行います。期間中には教授陣によるコンサートも開催されます。

## <マスタークラス受講期間日程>

日程: 2025年8月5日(火)~8月9日(土)

## <渡航日程>

日程: 2025年8月4日(月)現地着~8月11日(月祝)日本着(8月10日現地出発)

※現地滞在期間は6泊7日です

## <開催地>

Academy of Art in Szczecin シュチェチェンアートアカデミー

※ Szczecin(シュチェチェン)はドイツとの国境沿いに位置するポーランド北西部の都市。ドイツ名はシュテティーン。ベルリン空港からバスで移動となります。

## <受講対象楽器>

ピアノ、ヴァイオリン、チェロ

## <レッスン曲>

全自由曲。60分レッスンを3回受講。

※曲の構成については、説明会(参加必須)時に現地教授陣アシスタントとの個別相談により変更も可能です

※希望教授の指名については先着順での受付となり、申込状況によりご希望にそえない場合もございます。

ご希望のある場合には申込期限に関わらず、早めのお申込みをお勧めいたします。

## <マスタークラス参加費>

申込金: 280 ユーロ

受講料: 370 ユーロ

聴講料: 250 ユーロ ※受講生以外の同行者は大学の入館に際し聴講料が必要となります

家族であることが証明できる書類をお持ちの場合には200ユーロで聴講可能です

通訳料: 15,000円 ※本マスタークラスは同時通訳の手配が必須となります

※申込金と受講料及び通訳料はご請求発行時の弊会規定レートにて計算し、日本円でご請求いたします

※申込金は理由の如何を問わずご返金を承ることが出来かねます。また、受講確定後は受講費についてもご返金の対象外となります。

## <渡航費用>

308,000円

### 【渡航費用に含まれるもの】

- 1) ホテル宿泊代金 (1人部屋6泊分・朝食付き)
- 2) 食事代金(夕食4回) ※到着日を除く
- 3) 現地教授陣アシスタントの先生(通訳兼務)同行費 ※TIAAより派遣
- 4) 海外送金手数料

### 【渡航費用に含まれないもの(主たる例)】

以下の費用は上記渡航費用に含まれません。

- 1) 事務手続き代金 22,000円
- 2) 往復航空券
- 3) 航空券手配に伴う諸費用(燃油サーチャージ、国内空港使用料、航空保険料、現地国際空港税)
- 4) マスタークラス申込金および受講費(聴講費)、通訳料
- 5) 空港からホテルまでの往復交通費
- 6) 食事時の飲み物代金
- 7) 自由行動中にかかる費用

航空券はご自身でお手配ください。複数人がまとめて申込する場合、株式会社東京国際ツアーズで航空券手配も可能です。ご自身で手配が不安という方はご相談ください。

## ～宿泊・食事について～

- ・宿泊ホテルは感染症対策のため1人部屋をご用意いたします。ご家族様でのご参加に限り2人部屋のお手配を承ることも可能です。ご希望の場合には別途ご相談ください。
- ・朝食(毎朝)・夕食(4回)込み。朝食は宿泊ホテルでのご提供となります。昼食は現地のランチスタイルにしたがって各自でお取りいただきます(費用は自己負担)。夕食はレストランでの食事(飲み物は自己負担)となります。なお、食事は原則として皆様でご一緒にお召上がりいただきます。指定された時間に集合できない場合は権利を放棄したものとみなし、個別手配、返金対応は一切いたしませんので予めご承知おきください。
- ・到着日は夕食のご提供がありません。必要に応じて、インスタント食品等をご持参ください。
- ・ホテルでの滞りおよびレッスンへの往復の行程及びレッスン時において教授陣アシスタントが同行します。現地での行程の詳細につきましては、説明会にてご案内いたします。
- ・宿泊は主催者側指定のホテル(1ヶ所)での滞在です。ホテルには現地教授陣アシスタントも一緒に滞在いたします。レッスン会場への移動は現地集合したあとみなさまでマスタークラス会場へ移動します。集合時刻までにお集まりいただけない場合マスタークラスに参加することができません。また指定された時間に集合できない場合は権利を放棄したものとみなし、個別手配、返金対応は一切いたしませんので予めご承知おきください。
- ・ホテルをご自身でご予約いただく場合は上記金額より141,000円を差引します。
- ・宿泊ホテル名称と住所  
Moxy Szczecin City Brama Portowa II, 70-225 Szczecin, Poland

## ～渡航について～

- ・マスタークラスへのホテル到着までの往路および終了後のホテル解散後延泊期間及び復路渡航についてはすべて自己責任の範疇となりますことを予めご承知おきください。
- ・チェロ等、飛行機内への持ち込みに制限がある楽器につきましては、機内座席を参加者ご自身の席を含め2席購入していただく場合がございます。詳しくはご自身で購入する航空会社へお問合せください。

## ～航空券自己手配の注意点～

- ・現地ホテル集合、ホテル解散です。飛行機の遅延等によって当日ホテル集合時間にお集まりいただけなかった場合責任は一切負いません(受講費、聴講費、渡航費、ホテル代金等の返金はありません)。ご自身の責任においてご対応をお願いします。
- ・自己手配便の欠航、遅延等の理由によりホテルの滞在期間やレッスンの受講に変更が生じた場合でも弊会は一切の責任を負いません。また、ホテル代、レッスン代等の返金は一切いたしかねます。自己の責任においてご対応をお願いいたします。
- ・航空会社や機内でのトラブル等について弊会は一切責任を負いません。  
お申し込み後、5月17日(土)の締切日に催行可能かどうかの判断を行い5月22日(金)までに催行可否をお申し込みいただいたみなさまにメールにてお知らせします。ご案内後、利用飛行機会社の往復航空券手配をお願いします。航空券の手配完了後、利用航空会社、便名、出発および到着日などが記入された控えを協会事務局メールアドレスまでPDF添付にて6月2日(月)17時までにお知らせください。なお、ご自身で手配した飛行機の遅延等によって集合時間に間に合わない場合、延着のためレッスンに間に合わない場合等の責任は一切負いません(受講費・聴講費・ホテル代金等の返金はありません)。ご自身の責任においてご対応をお願いいたします。
- ・参加人数が4名に満たない場合にはマスタークラスを実施しません。飛行機航空券購入はマスタークラス実施決定後にお手配をいただきますようお願いいたします。催行不可になった場合の航空券購入金額やホテルキャンセル代など渡航に係る費用による損害について弊協会は責任を負いません。

## <生活・費用等について>

- ・安全のため、夕食後にホテルへ戻ってからの外出は原則としてご遠慮いただきます。
- ・事前説明会ではマスタークラスの説明の他、同行する現地教授陣アシスタントが曲目に関する助言や、レッスンの状態現地での生活などの様々な疑問に対する回答をいたします。説明会にてご案内した内容については遵守していただきますのでご了承ください。また、留学をお考えの方々に対してはアドバイスもいたします。説明会は一括説明の後に、個別質問の受付、その後個別相談という形式で行います。
- ・原則として滞り中は団体行動となりますため、お互いに配慮した行動をお願いいたします。

## <海外旅行保険について>

本マスタークラスではご参加にあたって海外旅行保険の加入が義務付けられています。説明会までに必ずご加入いただき、保険証券のコピーを2025年6月30日までに協会事務局までメールPDF添付で結構です。お申し込み後に弊会でお勧めする海外旅行保険のご案内をお送りいたします。

## <マスタークラス参加及び渡航の際の注意点>

マスタークラス開催期間中は、現地教授陣アシスタントの指示に全て従って頂きます。現地教授陣アシスタントは皆様のレッスン時の通訳や教授とのコミュニケーションのお手伝いをいたします。添乗員ではございませんので、ご参加の方は各自の責任において、渡航時及び現地滞り時の行動に注意を払っていただきますようお願いいたします。

## <修了証>

マスタークラス修了後にマスタークラス修了証を授与いたします。

## <申込方法>

お申込金(内金)として50,000円を以下の口座にお振り込みの上、募集要項巻末QRコードもしくはHPの申込フォームからお申込みください。パスポートコピー、振込明細書(お客様控え)のコピーを申込フォームに記載のURLからアップロードもしくは協会事務局メールアドレスまで添付にてご提出ください。

※パスポートを取得予定の方はその旨を申込フォームに記載の上、速やかに申請手続きを行い、コピーをご提出ください。

※お申込みが定員に達せずマスタークラスが開講されない場合には、お申込金は全額返金いたします。

【お申込金振込先口座】 三井住友銀行 日暮里支店 普通口座 7791708 一般社団法人東京国際芸術協会

## <申込締切日>

**2025年5月17日(土)17:00 必着**

※締切日以前でも、申込者が定員になり次第、受付を終了いたします(定員 6名)

※最少催行人数は4名です。4名以上の申込が無い場合は催行しません

## <その他>

※このマスタークラスではコンクール・オーディションにおいて成績優秀者(以下対象者)に学費免除推薦が認められています。

・2023年6月～2025年5月までに弊会主催コンクールにて入賞・入選、同時期開催の新人演奏会オーディションにて合格・准合格された方

・2023年夏期～2025年夏期海外音楽大学派遣助成オーディションにて合格・准合格された方

・その他、新型コロナウイルスの影響により、取得した学費援助推薦資格の延長が認められている方

※ご参加にあたってはご滞在期間をカバーする海外旅行保険の加入が義務付けられています。クレジットカード付帯の保険のみでの参加は認められておりません。必ず保険会社の海外旅行保険にご加入ください。弊会がお勧めする海外旅行保険はお申込み後にご案内いたします。

※主催者側における本マスタークラスの受付は3月中となっておりますが、弊会からのお申込みに関し特別に締切を延長していただいております。教授の指名や追加レッスンのお申込みは先着順となります。

**お申込み後でも学費免除推薦の申請を受付いたしますので、お早目にお申込みください。**

## <キャンセルについて>

お申し込み後のキャンセルの場合、以下のとおり所定のキャンセル料を申し受けます。

○渡航40日前から31日前までの取り消し 渡航費用の10%

○渡航30日前から3日前までの取り消し 渡航費用の20%

○渡航前々日までの取り消し 渡航費用の50%

○無連絡不参加及び旅行開始後の取り消し 渡航費用の100%

なお、事務手続き代金22,000円ならびにマスタークラス申込金は理由の如何を問わず、お申込後のご返金はいたしかねます。また、レッスン受講確定後のキャンセルの場合、マスタークラス受講費についてもご返金はいたしかねます。

## <説明会について>

マスタークラス全体説明会を2025年6月下旬17時に開催予定です。開催方法や会場、日時等の詳細については決定次第お申込者様にご案内いたします。説明会には必ずご参加をお願いいたします。ご参加者本人のご都合がどうしてもつかない場合は代理人(ご家族様)が必ずご参加ください。また、未成年の方は保護者様の参加もお勧めしております。

<お問合せ・お申込み先> 一般社団法人 東京国際芸術協会

〒116-0002 東京都荒川区荒川3-74-6-301  
TEL 03-6806-7108 FAX 03-3806-8555  
<https://www.tiaa-jp.com>  
E-mail:info@tiaa-jp.com

2025年夏期 ヨーロッパ国際マスタークラス参加申込フォーム



## <マスタークラス教授>

※2025年3月現在の情報となり、各教授の担当日程は変更の可能性あります。

### 【ピアノ】



#### Gilead Mishory (フライブルグ音楽大学教授)

1960年にエルサレムで生まれ、Rubin-Akademie で学んだ。Alfred Brendel の勧めにより、ミュンヘンでは、Gerhard Oppitz に、ザルツブルグでは、Hans Leygraf に師事した。様々なオーケストラと共演し、有名な音楽家達と室内楽で共演した。世界中の全ての時代の曲を演奏するが、特に、20世紀、21世紀の音楽にも目を向けている。Leoš Janáček の全曲集(ピアノソロ及び室内楽)を、初めて演奏した。Haydn、Brahms、Schubert、Bartók の曲をCDにレコーディングし、自分自身の曲もラジオに録音されている。「響きの魔法使い」「技術的に完璧なピアノの詩人」「エスプリと魅力が漂う 響きに大きな意味を持つピアニスト」と感動的な講評で持って彼は称賛されている。1998年に初演された Sutzkever の詩に対しての'Lider-Togbuch' 歌曲集で、彼は作曲家としても突破口を見出した。インスピレーションの原点として、彼の文学への親近感から、Else Lasker-Schüler からの 'Hebräischen Balladen'、Anne Michael の小説 より 'Fluchtstücke'、Paul Celan より 'Psalm' 弦楽四重奏、Marc Chagall の詩によるテノールとオーケストラの為の 'Di wajte hajmat majne' 等の作品がある。彼の初めてのオペラ作品 'Isaaks Jugend' は、2010年に完成し、彼の数々の曲と共に、2011年CD化された。

2000年から2年間 Hochschule Detmold-Dortmund で教授を務め、フライブルグ音楽大学の教授となる。彼は定期的に世界中からマスタークラスの指導者としても招聘されている。2014年には、USA、フランス、日本、ドイツ、イスラエルでコンサートを行う。彼の5重奏曲、'Sham Yesh'、ピアノ曲 'An Aeneas' は、ヨーロッパピアノコンクール(ブレーメン)で、'Peermusic' として初演されるであろう。彼のドビュッシープレリュード全曲集がレコーディングされCD化される。



#### Konrad Engel (ハンス・アイスラー音楽大学)

フランクフルト生まれ。国際コンクールや国内コンクールで幼い頃より頭角を現す。2006年にハーヴァー音楽大学を卒業。カールハインツケメリングに師事。Corrado Trio を結成。今日まで、日本、アメリカ、ヨーロッパでコンサートツアーを行い、数々のオーケストラとも共演する。現在は、ハンス・アイスラー音楽大学で、後進の指導にあたる。



#### Ilja Scheps (ケルン・アーヘン音楽大学教授)

モスクワのチャイコフスキー音楽院でピアノを学ぶ。1982年から10年間モスクワ管弦楽団のソリストを務め、そこで多くの著名な歌手や楽器奏者と共演。アメリカや、オーストラリア、中国、イスラエル、イタリア、マルタ、ニュージーランド、スペイン、ハンガリー、トルコなど、世界各地にてコンサートを行っている。1992年からドイツに拠点を置き、2003年からはケルン音楽大学分校アーヘンの教授に、そして同時に国際マスタークラスの主任となる。さらに、中国の多くの音楽大学から客員教授に任命されている。国際ピアノコンクールの審査員メンバーでもある。



## Biliana Tzinlikova (モーツァルテウム大学教授)

ピアニストのビリアナ・チンリコワは、ソリスト及び室内楽奏者として活躍している。

ビリアナ・チンリコワは、ロシアンピアノスクール - ソフィア国立音楽アカデミーでマリーナ・カパツィンスカヤの下で研鑽を積み、モーツァルテウム大学でクリストフ・リースケの下で研鑽を積む。さらに、Elisso Virsaladse、Arndzej Jaszinsky、Pavel Gililov、Menahem Pressler、Paul Badura-Skoda、Alexander Lonquich、Klaus-Christian Schuster のマスタークラスを受講。

ソリストとして、彼女はザルツブルクのモーツァルト・ウィーク・フェスティバルで演奏し、ウィーンラジオ交響楽団のステファン・サンダーリングと共演。世界中でコンサートを行う。2004年、彼女はウィーンのコンサートハウスでデビュー。ビリアナ・チンリコワはオーストリアのモーツァルテウム大学の教授を務める。ピアノと室内楽のクラスを担当し、女性作曲家の作品に捧げられたフェスティバル「Kammermusiktage Erika Frieser」の創始者兼芸術監督を務めている。

## 【ヴァイオリン】



## Friedemann Wezel (フェリックス・メンデルスゾーン・バルトルディ音楽演劇大学教授)

フリーデマン・ヴェーゼルは、ヴァイオリニスト、バロック・バイオリニスト、アンサンブル・イル・カプリッチョの音楽監督として、目覚ましい評判を得ている。

彼は、エーリッヒ・ヘバルト、ローランド・バルディーニ、マックス・シュペールマン、サンドール・ヴェーグの下、優れた成績で研究を修了。1998年、彼はアンサンブル・イル・カプリッチョを設立した。彼は定期的にソロ、室内楽及びバロック楽器によるマスタークラスを世界中で開催している。

2006年 ライプツィヒのフェリックス・メンデルスゾーン・バルトルディ音楽演劇大学の教授となる。

## 【チェロ】



## Emil Rovner エミール・ローヴナー (ドレスデン音楽大学教授)

現在では、声楽家・指揮者と同時にチェリストとしてもコンサートを行うただ 1 人のチェリストである。ロシアに生まれ、Anatoli Lukianenko の元でチェロを、Margerita Samorukova の元で指揮を学ぶ。10歳でソリストとしてオーケストラとの共演を果たす。マドリッドとバーゼルで、Ivan Monighetti の元でチェロを学び、ハンスアイスラー音楽大学にて Boris Pergamenschikow の元でチェロを学ぶ。その後、声楽を Ulrich Messhaller の元で学ぶ。また、ロストロポーヴィッチにも多大な影響を受ける。Holliger や Alexander Knaifel と行った現代音楽作曲家とも多くの演奏を手がける。Evgeny Shcherbakov は彼に多くの曲を寄与している。Brahms コンクール、バッハコンクール (Leipzig) での優勝を初めとし、多くのコンクール優勝経験があり、Ashkenazy は彼をソリストとして Tonhalle Orchester (スイス) との共演に迎え入れた。また、それを期に、St. Peterburger Philharmonikern , der Tschechischen Kammerphilharmonie , Berliner Symphonikern , Camerata Bern, Sinfonieorchester Basel 等との共演を果たす。そして、 Berliner Festwochen, Bachfest Leipzig, Schleswig-Holstein Musikfestival, MDR-Musiksommer 等にも招聘される。彼は最も若いチェリストとして、2007年にドレスデン音楽大学教授に招聘された。現在では、国際コンクールの審査員も務め、日本やポルトガル、スイス、ロシア等でマスタークラスも開いている。